

クラリファイド® プラス 組織サンプルの採取方法



組織サンプルはTSUチューブを使用して採取します。
他のサンプルと比較して簡便で遺伝子混入の可能性が低くなります。

注意 サンプル採取には専用のTSUアプリケーター (Allflex社) を使用してください。
使用にあたっては、アプリケーター付属の説明書をご参照ください。

STEP 1 検査対象牛の個体識別番号をラベルに記載し、
TSUチューブをアプリケーターにセットし、ロックします。



STEP 2 ハンドルを強く握るとTSUチューブに付属しているカッターが
アプリケーターにセットされます。



STEP 3 赤いプラスチック製の留具を取り外します。
※カッターは非常に鋭利なため、指を切らないように
注意してください。



STEP 4 カッター部分が耳の裏側になるように血管などを避けて添えます。
耳標を取り付ける要領でハンドルを強く握り、サンプルを採取します。
サンプル採取後、ハンドルを逆方向に広げてカッター部分を
取り外します。 ※指を切らないように注意してください。



STEP 5 組織サンプルが封入されたTSUチューブを取り外します。
正しくサンプリングできているか目視で確認してください。
(組織片が液体中に浸っていることを確認)



STEP 6 組織サンプルの入ったTSUチューブをプラスチック製の袋に
封入してから検体を送付してください。



検体送付先

Zoetis Genetics

333 Portage Road, Building 300 · Kalamazoo, Michigan 49007-9970
Phone : 877-233-3362 · Fax : 269-833-4711

ゾエティス・ジャパン株式会社
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-22-7

お問い合わせは下記までお願いいたします。
TEL.03-5309-7283

zoetis®